

毛皮の表示、確認していますか？ ～ペプチド分析による動物種の判別試験～

動物の毛皮は表示の対象外！

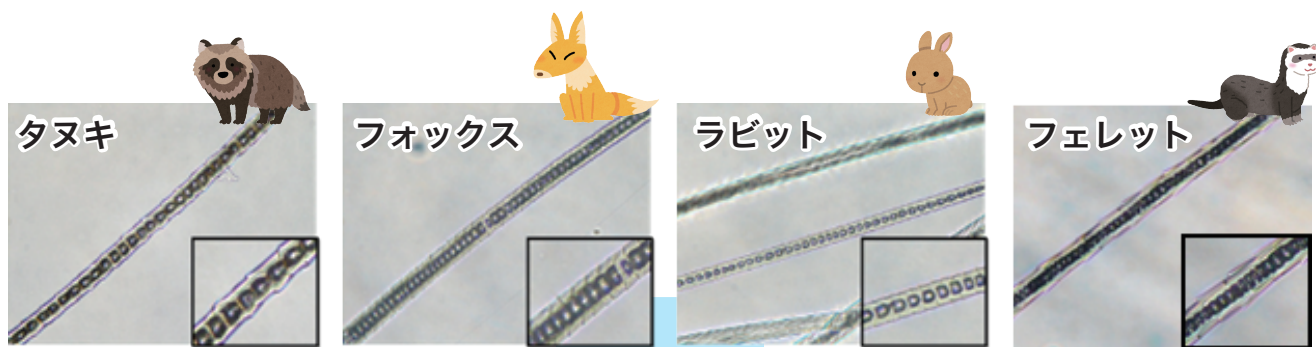
家庭用品品質表示法において、動物の毛皮は表示対象外です。動物の毛皮は未だに嗜好品扱いなのです。しかしながら、現在動物の毛皮を使用した商品は多く流通しており、消費者等への情報伝達の観点から、使用している毛皮の表示を推奨しています。

ペプチド分析ってなに？

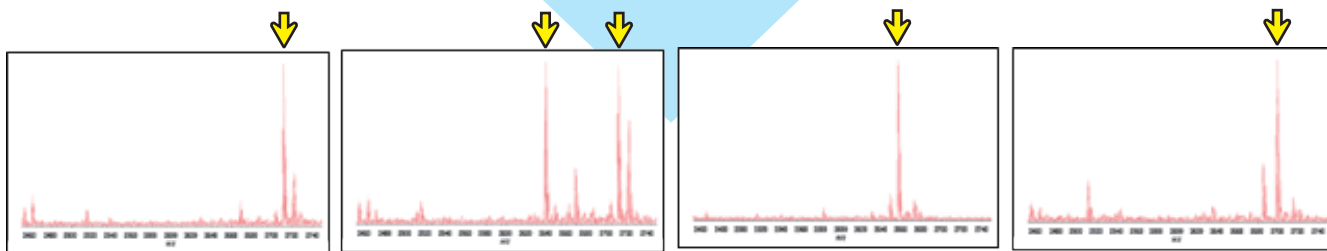
タンパク質を断片化させたもの（ペプチド）を質量分析装置（MALDI-TOF MS）で分析することによって、動物種を判別し定性及び定量する手法です。特異的な分子量ピークから動物種を判別し、さらにピークの比率から混用率を算出することが可能です。

従来の顕微鏡法と何がちがうの？

顕微鏡法は顕微鏡を通して外観を観察することで特定する主観的な方法であるのに対し、ペプチド分析法は化学的に分析する客観的な方法です。外観が似ていて顕微鏡法では判別が難しい場合でも、ペプチド分析法なら判別が可能です。外観の酷似したタヌキ、フォックス、アンゴラ、フェレットの外観写真とピーク図を例に見比べてみましょう。



ペプチド分析法のスペクトル例



外観では判別が難しいものでも、ピークにはしっかりと特徴がでています。

ペプチド分析法により特定可能な動物種が7種類も増えました！

これまで特定可能だった動物種：タヌキ・イヌ・フォックス・ネコ・アライグマ・ウサギ・チンチラ

新たに特定可能になった動物種：**オポッサム・ビーバー・マーモット・リス・フェレット・ミンク・テン**

ボーケンでは、毛皮の表示の根拠となる判別試験をペプチド分析法で実施可能です。

毛皮の表示確認についてはボーケンまでご相談ください！



上記の内容についてご不明な点などございましたら、こちらまでお問い合わせください。

☎06-6577-0150

■大阪試験センター 担当者：小出・山口
〒552-0021 大阪府大阪市港区築港1丁目6番24号

🐦 @boken1948

試験動画や豆知識など役立つ情報を発信しています！
みなさまのフォローお待ちしております！

